

2022年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年8月11日

上場会社名 株式会社コプロ・ホールディングス 上場取引所 東 名
 コード番号 7059 URL <https://www.copro-h.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 清川 甲介
 問合せ先責任者 (役職名) 経営戦略本部長 (氏名) 河村 栄治 TEL 052-589-3066
 四半期報告書提出予定日 2021年8月11日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期第1四半期の連結業績 (2021年4月1日～2021年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第1四半期	3,555	△1.4	277	40.0	277	39.8	154	△18.4
2021年3月期第1四半期	3,606	19.3	198	△33.6	198	△33.2	188	2.0

(注) 包括利益 2022年3月期第1四半期 154百万円 (△18.0%) 2021年3月期第1四半期 188百万円 (2.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第1四半期	16.12	15.91
2021年3月期第1四半期	20.01	19.69

(注) 当社は、2021年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年3月期第1四半期	8,646	6,172	71.3
2021年3月期	8,514	6,272	73.7

(参考) 自己資本 2022年3月期第1四半期 6,167百万円 2021年3月期 6,272百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	20.00	—	55.00	75.00
2022年3月期	—	—	—	—	—
2022年3月期 (予想)	—	10.00	—	30.00	40.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2. 当社は、2021年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2021年3月期については、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。なお2022年3月期(予想)の配当金については、当該株式分割の影響を考慮して記載しております。

3. 2022年3月期の連結業績予想 (2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	7,596	4.5	487	△8.4	488	△8.5	316	△21.8	33.10
通期	16,943	14.2	1,655	15.1	1,657	15.1	1,077	6.7	112.69

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
新規 2社 （社名）GOPRO VIETNAM CO., LTD.（ベトナム社会主義共和国）、株式会社アトモス
（注）詳細は、添付資料6ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動）」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年3月期1Q	10,000,000株	2021年3月期	10,000,000株
② 期末自己株式数	2022年3月期1Q	442,034株	2021年3月期	446,334株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2022年3月期1Q	9,557,334株	2021年3月期1Q	9,428,178株

（注）当社は、2021年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性がございます。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	6
(会計方針の変更)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種が徐々に進むものの、収束の見通しが立たない中、政府による断続的な緊急事態宣言・まん延防止等重点措置の発出に伴う景気への影響により、先行き不透明な状況が継続いたしました。これを受け、一部の業界では派遣やアルバイト等の非正規雇用者数を抑制する動きが見られるものの、国内の労働人口の減少により、中長期的には多くの業界が人材確保に苦慮することが予想されます。

当社グループの主要顧客が属する建設業界においても、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化したことで、非正規雇用者数を調整する動きが見られました。しかしながら、技術者の高齢化及び若手不足は急速かつ不可逆的に進行しており、団塊世代の大量離職をカバーする新規入職者の確保が喫緊の課題となっております。そのため、労働生産性向上による省人化を前提とした場合も、派遣技術者の利用は継続的に増加すると見込まれます。

このような事業環境のもと、当社グループは、チャージアップ(派遣技術社員一人当たりの契約単価の向上)の交渉を引き続き実施し、段階的な売上原価率の改善を推進するとともに、技術社員のアフターフォローを行うトラスト担当を廃止し、営業社員がワンストップで営業活動とアフターフォローを行う体制へ変更し、事業を進めてまいりました。また、新基幹システムの稼働開始及び、自社求人サイト「現キャリ」の全面リニューアルを実施いたしました。

加えて、当社グループの成長の礎である付加価値の高いエンジニアを確保するため、建設業界の経験者をメインターゲットとし、有料媒体での積極的な募集等、採用強化に取り組んでいます。

また、グループ全体の更なる事業成長と収益の安定性向上を目指し、当社グループとのシナジーが見込まれるエンジニア派遣領域における事業ポートフォリオの拡大を目的として、2021年4月に株式会社アトモスの発行済全株式を取得し子会社化いたしました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、より顧客ニーズの高い経験者派遣の重視やチャージアップによる契約単価の向上で原価率の低減に注力した結果、売上高が3,555,317千円(前年同期比1.4%減)と前年同期を僅かに下回りました。利益面につきましては、株式会社アトモスにかかるM&A関連費用等の一時費用の発生があったものの、チャージアップによる原価率の改善やその他経費の抑制によって、営業利益は277,550千円(同40.0%増)、経常利益は277,427千円(同39.8%増)となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、前年同期の特別利益の剥落の影響により154,039千円(同18.4%減)となりました。

また、海外事業においては、2021年4月に海外事業子会社COPRO VIETNAM CO., LTD.をベトナム社会主義共和国に設立いたしました。

なお、当社グループは技術者派遣事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べて131,770千円増加し、8,646,115千円となりました。

これは主に、子会社取得に係る支払及び配当金の支払等により流動資産が580,774千円減少した一方で、子会社取得、本社移転及び新規基幹システム開発等に伴い固定資産が712,545千円増加したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べて231,438千円増加し、2,473,380千円となりました。

これは主に、2021年6月の本社移転に係る有形固定資産の取得及び積極的な広報活動による広告宣伝費等に伴い未払金が309,175千円増加、未払消費税等が148,268千円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べて99,667千円減少し、6,172,734千円となりました。

これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益を154,039千円計上した一方で、剰余金の配当を262,560千円実施したことにより利益剰余金が108,521千円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年3月期の連結業績予想につきましては、2021年5月14日に公表いたしました業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,320,538	4,610,292
売掛金	1,880,186	1,901,912
電子記録債権	—	29,046
その他	207,297	285,998
貸倒引当金	△435	△438
流動資産合計	7,407,586	6,826,812
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	272,809	463,555
建設仮勘定	28,270	—
その他(純額)	56,235	128,426
有形固定資産合計	357,315	591,982
無形固定資産		
のれん	—	298,706
リース資産	7,776	2,668
その他	152,933	179,142
無形固定資産合計	160,709	480,516
投資その他の資産		
繰延税金資産	117,660	154,228
その他	471,072	592,575
投資その他の資産合計	588,733	746,804
固定資産合計	1,106,757	1,819,303
資産合計	8,514,344	8,646,115
負債の部		
流動負債		
1年内償還予定の社債	70,000	70,000
リース債務	14,560	8,660
未払金	1,130,440	1,439,615
未払法人税等	158,746	97,107
未払消費税等	449,936	301,667
賞与引当金	52,661	84,246
資産除去債務	28,169	29,392
その他	258,476	284,085
流動負債合計	2,162,989	2,314,775
固定負債		
長期借入金	—	24,014
リース債務	4,464	3,304
退職給付に係る負債	—	20,872
資産除去債務	74,487	110,415
固定負債合計	78,952	158,605
負債合計	2,241,942	2,473,380
純資産の部		
株主資本		
資本金	30,000	30,000
資本剰余金	1,230,530	1,233,420
利益剰余金	5,012,823	4,904,301
自己株式	△1,279	△1,267
株主資本合計	6,272,073	6,166,455
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	328	972
その他の包括利益累計額合計	328	972
新株予約権	—	5,307
純資産合計	6,272,402	6,172,734
負債純資産合計	8,514,344	8,646,115

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)
売上高	3,606,779	3,555,317
売上原価	2,645,584	2,491,640
売上総利益	961,194	1,063,676
販売費及び一般管理費	762,978	786,126
営業利益	198,216	277,550
営業外収益		
受取賃貸料	285	285
受取和解金	668	—
その他	23	21
営業外収益合計	976	306
営業外費用		
支払利息	225	104
支払保証料	272	82
減価償却費	187	187
その他	54	54
営業外費用合計	739	428
経常利益	198,453	277,427
特別利益		
保険解約返戻金	90,676	—
特別利益合計	90,676	—
特別損失		
固定資産除却損	203	0
特別損失合計	203	0
税金等調整前四半期純利益	288,925	277,427
法人税、住民税及び事業税	68,903	111,882
法人税等調整額	31,325	11,505
法人税等合計	100,229	123,388
四半期純利益	188,696	154,039
親会社株主に帰属する四半期純利益	188,696	154,039

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
四半期純利益	188,696	154,039
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	—	643
その他の包括利益合計	—	643
四半期包括利益	188,696	154,683
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	188,696	154,683

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

当第1四半期連結会計期間において、2021年4月1日に当社子会社であるCOPRO GLOBALS PTE. LTD. がベトナム社会主義共和国にCOPRO VIETNAM CO., LTD. を設立いたしました。また、当社は2021年4月30日付で株式会社アトモスの全株式を取得し子会社化いたしました。当該2社は当社の特定子会社に該当しております。

なお、COPRO VIETNAM CO., LTD. の決算日は12月末日、株式会社アトモスの決算日は2月末日であり、それぞれ当社グループの連結決算日と異なるため、当第1四半期連結累計期間においては貸借対照表のみ連結の範囲に含めております。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しておりますが、従前の収益認識方法からの変更はなく、当会計基準の適用による当第1四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表に与える影響はありません。